

東北大学ASIST 産学官ラウンドテーブル ASISTの成果と将来像



～グローバル時代の地域産業振興と産学連携による高度人材育成～

日時: 2010 **12/14** (火) 13:30～17:30

参加無料

事前のお申し込みが必要です。申し込み締切: 12/6(月)。
交流会: 17:45～19:00 (会費: 学生500円、社会人1,000円)

会場: 東北大学片平キャンパス 片平さくらホール

主催: 東北大学アジア人財プロジェクト(ASIST)、東北大学IIS研究センター

共催: 東北経済産業局、(社)宮城県情報サービス産業協会、(社)みやぎ工業会
後援: (社)東北経済連合会、KHB東日本放送、(株)仙台ソフトウェアセンター
参加対象者: 地域内外の企業関係者、一般市民、大学関係者、その他

プログラム

参加者の敬称略

13:30～13:40 主催者挨拶: 亀山 充隆 (東北大学大学院情報科学研究科長)・寺家 克昌 (東北経済産業局地域経済部長)

13:40～13:50 ラウンドテーブル開催の背景と狙い ～これまでの高度IT人材育成の取組を踏まえて～
東北大学アジア人財プロジェクト(ASIST)世話人 中尾 光之 (情報科学研究科教授)

13:50～15:00 ラウンドテーブル 第1部 グローバル時代の地域産業振興

参加者: 大山健太郎 (アイリスオーヤマ(株) 代表取締役社長) 伊藤 裕造 (株)東日本放送 代表取締役社長
佐藤 廣志 (エヌ・デーソフトウェア(株) 代表取締役社長) 佐々木賢一 (トライボッドワークス(株) 代表取締役社長)
土屋 浩 (株)ハイテックシステム 代表取締役 千葉 大貴 (有)マイティール 代表取締役

一般参加者: 企業、大学、市民、行政等関係者 その他

モデレータ: 大滝 精一 (東北大学大学院経済学研究科 教授)

15:15～16:00 ASISTの取組と成果 ～産学連携による高度人材の育成・定着～

15:15～15:30 ASIST産学連携教育・成果発表 ITサービス系システム設計・開発コース (講師企業: (株)SRA東北(仙台市))

15:30～15:40 ASIST内定者スピーチ 情報科学研究科 修士2年 Thuan さん (株)日立東日本ソリューションズ(仙台市) 内定

15:40～15:55 ASIST留学生の活用事例発表 (株)エム・エス・アイ (山形市)

16:00～17:30 ラウンドテーブル 第2部 地域産業振興における産学連携と高度人材育成

参加者: 菊地 務 (東北大学IIS研究センター 特任教授) 倉茂 基一 (アイリスオーヤマ(株) 人事部 マネジャー)
本田 光正 (東社シーテック(株) 代表取締役) 竹井 智宏 (東北イノベーションキャピタル(株) インベストマネジャー)
櫻井亮太郎 (株)ライフブリッジ 代表取締役 兎澤 健 (東北経済産業局 地域経済部 産業人材政策課長)

一般参加者: 企業、大学、市民、行政等関係者 その他

モデレータ: 中尾 光之

17:45～19:00 留学生・企業・市民交流会

お申し込み・お問い合わせ

東北大学大学院情報科学研究科内 東北大学ASIST事務局
TEL: 022-795-7982 e-mail: admin@asist.tohoku.ac.jp

ホームページからもお申込みいただけます
<http://www.asist.tohoku.ac.jp/>

「東北大学ASIST・産学官ラウンドテーブル」開催にあたって

「産学協同による地域創造型アジアIT人材育成・定着プログラム(略称:ASIST)」は、本学の電気・情報系大学院留学生を対象とした高度IT人材育成プログラムです。国の「アジア人財資金構想」の一環であり、研究に加えて実践的な問題解決や日本語能力を産学連携で育成し、地域内外の企業への就職につなげています。

ASISTプログラムは、来年度以降の自立が求められており、「学」の人材育成が「産」にメリットとして理解され、支援されるような産学連携の枠組みが必要です。その鍵は「地域産業振興」と「企業のグローバル展開」であり、両者は密接に関係していますが、今回は前者にフォーカスを絞りたいと思います。

ASISTの目的の一つは育成人材の定着による地域産業振興です。しかし、そもそも地域振興とは何でしょうか。なぜ必要なのでしょう。到達点は何でしょうか。グローバル化が進めば、地域経済の均衡状態(地域の企業が地域の顧客を相手するだけで十分な収益が上がる状態)は満たされなくなり、企業活動として地域へこだわる動機は薄れていくようにみえます。最初のラウンドテーブルでは、グローバル時代に地域に根ざして企業活動を行う意味を考えます。

もう一つのラウンドテーブルは、グローバル時代の高度人材育成を考えます。本学では、情報通信分野の地域企業との産学連携の促進を目指し「東北大学IIS研究センター」を仙台市と共に開設するなど新たな取組を始めています。これは今後の産学連携と人材育成のプロトタイプとなるものです。その可能性についても意識を共有したいと思います。

当日は広くASISTの成果を発信し、プロジェクトを自立させる枠組みを地域産業振興の立場から探りたいと思います。この会の趣旨を御汲み取りいただき、当日は多数の方々から議論へ参加していただけることを期待しております。

ASISTラウンドテーブル参加企業の横顔

エヌ・デーソフトウェア(株)(南陽市)

福祉施設業務支援ソフト「ほのぼの」シリーズの開発元として知られ、介護・福祉・医療分野に特化したパッケージソフト分野において大手に匹敵する高い全国シェアを有する。サッカーJ1モンテディオ山形の本拠地「NDソフトスタジアム山形(愛称:NDスタ)」の命名権取得でも知られる。

トライポッドワークス(株)(仙台市)

インターネットセキュリティ製品「GIGAPODシリーズ」を軸に、大手販社とのパートナーシップによるチャネルを用いながら製品を全国展開。セキュリティ関連ITベンダーとしての地位確立へ向けて急成長中。

(株)ハイテックシステム(山形市)

ファンレスPC、キオスク端末などハードウェア製品の企画開発を自社ブランドあるいはOEMで展開。自社の企画・設計力を軸としながら、開発・製造面における台湾ものづくり企業との強固な連携を有する。

(有)マイティー千葉重(仙台市)

仙台牛タン振興会「仙台牛タウン」を皮切りに数々の繁盛サイトを手掛け、全国各地でのWebによる地域プロデュースの実績多数。異業種交流会「朝カフェ」を主宰し、若きITリーダーとしても注目されている。

東杜シーテック(株)(仙台市)

車載電装品等の組込ソフトウェア開発を主業務とし、毎年着実に業績を伸ばしている地域IT企業。現在、東北大学IIS研究センターと連携し、最新の画像処理技術の研究結果の実用化開発を実施中。

(株)ライブブリッジ(仙台市)

英語教育、日本人及び外国人学生に対する国内外の留学先の紹介、留学生の国内就職斡旋などを主業務とし、人材斡旋や育成に取り組む。「世界一簡単な英語講座」は毎回社会人で満員の高い人気を誇る。

第1部
参加企業

第2部
参加企業

会場のご案内

東北大学片平キャンパス
片平さくらホール
仙台市青葉区片平二丁目1-1



片平キャンパス北門から入り南へ向かうと、ロータリーの右手側に見えるレンガ色の建物です。

会場には駐車場がございません。
公共交通機関をご利用ください。

東北大学ホームページもご参照ください
<http://www.tohoku.ac.jp/>

お申し込み

FAXでお申し込みの方は下記で記入の上こちらへ **FAX:022-795-7982**

| | | | |
|----------|--------------|-----------------------------|--------------------|
| 申し込み代表者名 | | 会社名 | |
| TEL | | e-mail | |
| 参加人数 | ラウンドテーブル()名 | 交流会(ノンアルコール)・学生/会費:500円()名 | ・社会人/会費:1,000円()名 |

ホームページからもお申し込みいただけます <http://www.asist.tohoku.ac.jp/>

※取得した個人情報は、本イベントに関わる業務以外に使用することはありません。